

小学校教科用図書調査研究資料

家 庭

東 京 書 籍
開 隆 堂 出 版

令和5年度

中高・飯水地区小学校教科用図書採択研究協議会

種目（家庭）

<p>採択基準</p> <p>発行者名</p>	<p>東京書籍（新編 新しい家庭）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的・体験的な活動を通して、発達段階に応じて必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように配慮されている。 ・3ステップで、課題を解決する力を育てられるよう配慮されている。 ・生活の営みに係る見方・考え方を働かせて、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度が育つよう配慮されている。
<p>2 児童の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、イラスト等</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 衣食住に関する内容が、基礎・基本から応用へと、児童の発達段階に応じて系統的に配列されている。学習内容を「成長の記録」で振り返ることができるよう配慮されている。 (2) 「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」という3ステップで構成され、問題解決的な学習に取り組めるように工夫されている。 (3) 実践的・体験的な学習例や、児童の主體的・対話的な学びにつながる活動例が取り上げられており、児童が実感を伴って理解できる学習展開となるよう配慮されている。 (4) 巻頭の見開き特集ページで衛生・安全に関する内容を示し、各単元のマークやチェック欄で意識できるように配慮されている。 (5) 写真やイラストが色鮮やかであり、児童の意欲を喚起する配慮がなされている。「材料を切る」「布を縫う」などの具体的な方法が実物大の写真で示されており、児童が手を添えて実習のイメージがもてるよう配慮されている。各ページにQRコードが記載され、学びを広げるコンテンツが充実している。
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 衣食住や消費生活・環境など全ての内容において、統一感、関連性をもって学習できるように組まれている。 (2) 「生活を変えるチャンス！」を設け、学んだことを家庭や地域と連携し、実践的な学習が展開できるよう配慮されている。 (3) 各大題材の最初に「家庭科の窓」を位置付け、生活の営みに係る見方・考え方の視点を意識して、児童が相互に関わりながら主体的に活動できるよう、題材の取り扱いがなされている。 (4) 生活を見つめ、集団や個別で学びながら知識及び技能を高め、資質・能力の習得につながるよう学習が配列され、家庭との連携に発展する内容で構成されている。 (5) 児童が興味をもちそうな配色やデザインを考慮した図や写真を採用している。SDGsの視点、プログラミング教育、キャリア教育など、時代の進展を意識した内容が盛り込まれている。 (6) 題材のめあてに呼応した「できたかな?」「ふり返ろう」の欄と、題材全体を振り返る「成長の記録」によって、まとめや評価の観点が明確になるよう工夫されている。
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全題材で、具体的な活動内容が示され、問題解決的な学習に取り組めるよう工夫されている。 ・児童が興味をもてそうな学習例を、写真やイラスト等で多数紹介しており、学習への意欲が喚起されやすい。

種目（家庭）

<p style="text-align: right;">発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p style="text-align: center;">開隆堂出版（わたしたちの家庭科）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要感をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるよう工夫されている。 ・日常生活の気づきから課題を設定、解決方法を考え実践、生活に生かすという構成を通して、課題解決の力を養おうとしている。 ・生活を見つめ直すことを通して、地域、家族の一員として生活をより良くしようと工夫する態度を養う工夫がされている。
<p>2 児童の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 2年間を見通して、基礎・基本から応用へと系統的な衣食住の題材配列になるよう工夫されている。 (2) 「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」のステップを踏みながら、問題解決的な学習が行えるよう構成が工夫されている。 (3) 児童が興味・関心をもって追究できるよう、実践的・体験的な学習例や活動例を写真やイラスト等で取り上げ、児童が実感を伴って学習を進められるよう配慮されている。 (4) 各単元で衛生・安全に関するポイントを掲載する、巻末に特集ページを設ける、理由を示すなど、注意喚起されるよう配慮している。 (5) 手順が見開きで大きな横流れで示されていたり、写真や図表、キャラクター、二次元コードの配置や配色の工夫がなされていたり、児童の意欲を高めるように配慮されている。
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「2年間の学習を中学校につなげよう」で、中学校「家庭分野」の内容を紹介し、小学校と中学校との学習の連携に配慮されている。 (2) 「生かす・深める」を設け、学んだことを家庭生活や地域の行事と関連付けて活用できるように配慮されている。 (3) その題材で意識する「生活の見方・考え方 4つの視点」を図で示し、児童が主体的に相互に関わりながら活動できるように、題材の取り扱いがなされている。 (4) 吹き出しの問いかけで話し合いの視点を示すことや「生活に生かそう」で日常生活につながる振り返りを位置付けるなど家庭との連携に配慮された構成となっている。 (5) 多様性に配慮した挿絵になっていたり、持続可能な社会の視点を取り入れたり、時代の進展に応じた社会の様々な事象に目を向けることができるよう工夫されている。 (6) 「できたかな」チェックリスト、「学習を振りかえろう」「生活に生かそう」の記入欄が題材ごとに設けられ、まとめや評価の観点が明確になるように工夫されている。
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調理や製作の手順は、横流れのデザインで統一されており、情報量も抑えられ、留意点が端的に示されている。 ・生活の中から課題を見つけ、実践活動を通して家庭生活に生かし、深めるという学習により、主体的な学習になるように工夫されている。